

算数オンライン塾 6月16日の問題 解説

(1) Aで割り切れる数は5個はあるが6個はないことになります。

$300 \div 5 = 60$ $300 \div 6 = 50$ より 60以下で51以上になります。

(答え) ア 51 イ 60

(2) 8の倍数は

$300 \div 8 = 37 \cdots 4$ ですから8から296まで37枚あります。

取り除かれたのは35枚ですから、すでに2枚は8の倍数が取り除かれていたこととなります。したがってAは8の倍数ではなく、Aと8の最小公倍数が1から300までに2つあることとなります。8との最小公倍数で考えると

51→408 52→104 53→424 54→216 55→440

56→56 57→456 58→216 59→472 60→120

から

1から300までの間に2つあるのは

52→104、208

60→120、240

になります。

(答え) 52、60